

[Mercedes] EFB パーキングブレーキ整備モード (例:X166)

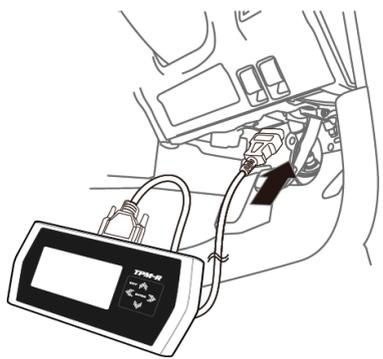
概要

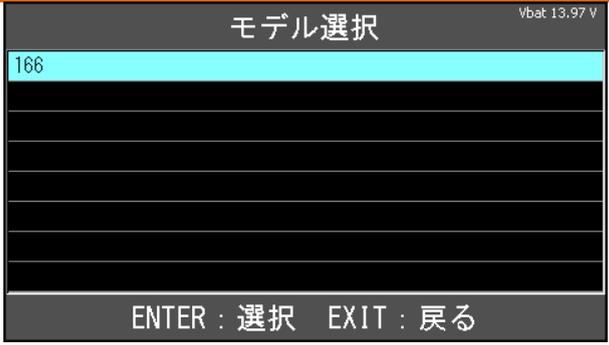
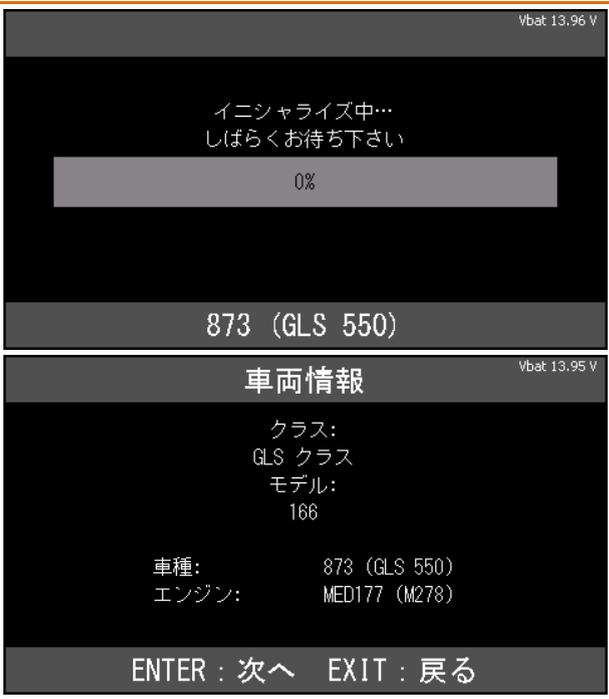
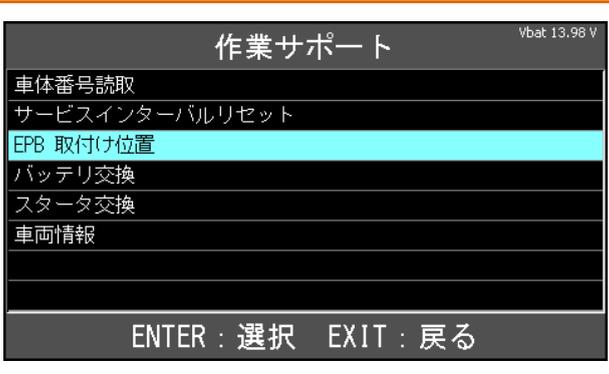
「パーキングブレーキ整備モード」は以下の作業を行う時に使用します。

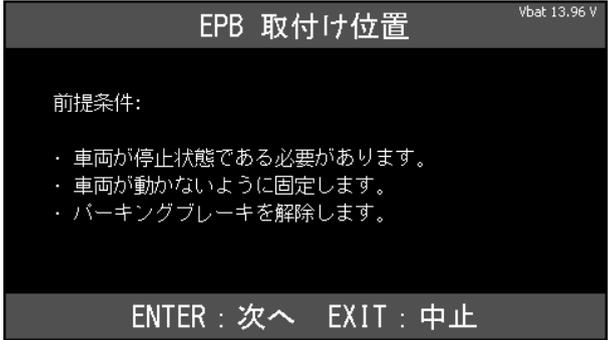
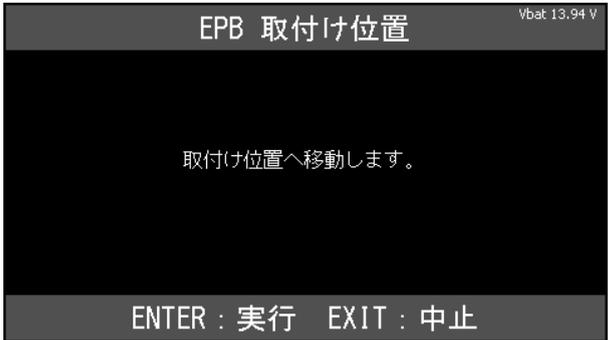
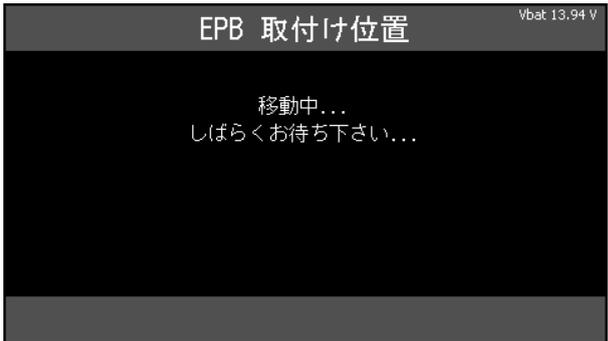
- ・ブレーキパッドの交換
- ・ブレーキキャリパーの脱着
- ・EFB アクチュエーターの脱着

手順/操作

1. 整備モード開始(キャリパ開く)方法

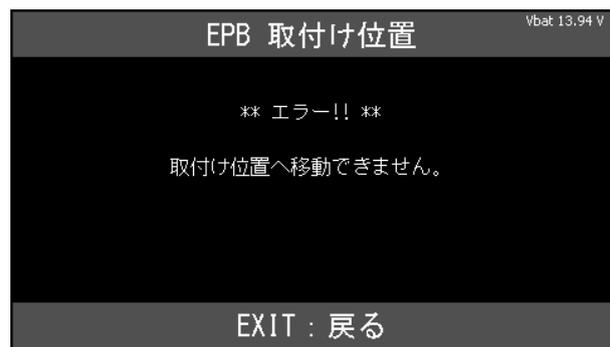
<p>1.</p>	<p>イグニションスイッチを OFF にした後、ダイアグコネクタに TPM-R を接続します。その後、イグニションスイッチを ON にします。</p>	
<p>2.</p>	<p>『メーカー選択』画面から [輸入車] - [MERCEDES] を選択して [ENTER] を押します。</p>	
<p>3.</p>	<p>『車種選択』画面が表示されますので、車種を選択して、[ENTER] を押します。</p>	

		
<p>4.</p>	<p>車両情報の読出しを行われますので、しばらくお待ち下さい。</p>	
<p>5.</p>	<p>『メインメニュー』画面から 〔作業サポート〕を選択して [ENTER] を押します。</p>	
<p>6.</p>	<p>『作業サポート』画面から、 〔EPB 取付け位置〕を選択して [ENTER] を押します。</p>	

<p>7.</p>	<p>EPB 取付け位置についての説明が表示されますので、内容を確認して [ENTER] を押して下さい。</p>	
<p>8.</p>	<p>『EPB 取付け位置』画面から、〔移動(キャリパを開く)〕 を選択して [ENTER] を押します。</p>	
<p>9.</p>	<p>整備モード開始の画面が表示されますので、 [ENTER] を押します。</p>	
<p>10.</p>	<p>整備モードへ移行されます。</p>	
<p>11.</p>	<p>「取付け位置へ移行しました」の画面が表示されましたら、イグニッションスイッチを OFF にして交換作業を行って下さい。</p>	

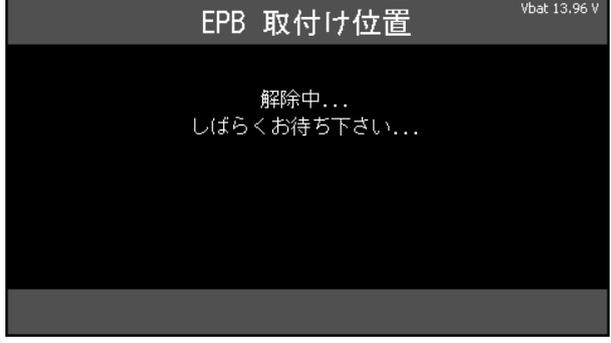
エラー

通信に失敗すると、右の画面が表示されます。
条件などを確認してもう一度行って下さい。



2. 整備モード終了(キャリパ閉じる)方法

[「1.整備モード開始\(キャリパ開く\)方法」](#)の1~8迄進めて下さい。

<p>1.</p>	<p>『EPB 取付け位置』画面から、 〔移動(キャリパを開く)〕を選択して 〔ENTER〕を押します。</p>	
<p>2.</p>	<p>「整備モードを解除します」画面が 表示されますので、〔ENTER〕を押して下さい。</p>	
<p>3.</p>	<p>整備モードの解除が開始されます。</p>	
<p>4.</p>	<p>「取付け位置を解除しました」の画面が 表示されましたら、パーキングブレーキが 作動するか確認して下さい。 その後、故障コードを消去して下さい。</p>	

エラー

通信に失敗すると、右の画面が表示されます。
条件などを確認してもう一度行って下さい。

